

地域計画

策定年月日	令和7年3月25日
更新年月日	( )
目標年度	令和15年度
市町村名 (市町村コード)	唐津市 (41202)
地域名 (地域内農業集落名)	和多田 (百人町、先大石、本村、西山、大土井)

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	27.9 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	20.3 ha
② 田の面積	3.1 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	22.3 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	0 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	0 ha
(参考)区域内における70才以上の農業者の農地面積の合計	- ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	- ha
(備考)	

(2) 地域農業の現状及び課題

本地域は、平坦部は市街化区域で、中山間部に土地改良事業による基盤整備済の畑団地があり、その周辺に未整備の畑地と水田が点在しており、主食用水稲や露地野菜の生産のほか、花きや果樹の施設園芸が行われている地区である。  
担い手及び農地利用者に農地の集約が済んでおり、基盤整備済の畑地では概ね耕作管理が継続されているものの、高齢化の進展によって将来的には規模縮小の意向が多い状況となっている。  
水路、農道等の機能維持のため多面的機能支払交付金事業に取り組んでいるが、農業者の高齢化で役員の後任や共同作業の参加者数が減少しており、取組の継続が難しくなっている。  
イノシシ等の鳥獣被害が増加傾向にあるが、駆除員が地域に1名しかおらず、高齢で後継者もいないため、今後更なる被害が増加することが懸念される。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

水稲及び野菜等の生産に関しては現在の方式によって担い手及び農地利用者が引き続き行うことで農地を維持し、規模縮小又は離農により耕作しなくなる農地に対しては、随時地区内外の担い手に利用調整を行い集約し、遊休化・荒廃化しないように努める。  
また、多面的機能支払交付金事業の継続に向けて、役員の後任の課題や共同作業実施に関する課題の解決を図るための検討を行っていく。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
離農や規模縮小のタイミングで、現在の担い手への農地の集積・集約化を行い、並行して担い手の農作業に支障がない範囲で農地利用者による農地利用を進める。			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	4 %	将来の目標とする集積率	4 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
担い手となる農家を中心に集約化を進め、目標集積率の達成を目指す。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組
農地利用者個人による利用調整を図り遊休化・荒廃化の防止に努めることとし、現在のところ地域ぐるみでの利用調整や集積、集約は行わない。
(2)農地中間管理機構の活用方法
現時点では地区としての活用方針は定めず、活用は各個人の検討・判断とするが、担い手の農地貸借については基本的に農地中間管理機構を活用した貸借を行う。一方で農地中間管理事業に関する十分な周知が行き届いていないため、理解醸成の取組を行っていく。
(3)基盤整備事業への取組
現在のところ取組予定はないが、法定外水路や農道が大雨等で部分破損や劣化している箇所があり、今後、陥没など大きな被害に発展する懸念があるため、管理者へ点検の強化とともに対策を講じてもらうよう繋いでいく。適切な農地利用を図るための有効な国庫補助事業などに関して情報を収集し、必要に応じて関係者で検討する。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組
地区内外の担い手及び農地利用者に農地が集約されており、適切に耕作・保全が図られている。今後は関係機関と連携しながら更なる農地の利用集積・調整を図っていくことで、担い手が安定的に農業経営が続けられるよう取り組んでいく。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
各個人の判断で(有)唐津地区農作業受託センターや機械利用組合への一部作業受委託がなされており、今後もこの形での活用を継続していく。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

<input checked="" type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④畑地化・輸出等	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input type="checkbox"/> ⑨耕畜連携等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑩その他
【選択した上記の取組内容】				
①棲み分け対策としての防護柵等の管理は引き続き農地利用者で適切に行うこととし、個体数調整対策は駆除員の確保について検討を行う。				
⑩地域計画及び目標地図の変更が必要となる場合は、適宜協議の場を設置することを基本とするが、住民負担の軽減を図るため、生産組合の会議を活用して変更案の内容協議や意見の取りまとめを行うなど、簡易な方法による協議を行うことができるものとする。				

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和15年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
利用者			0.9 ha	0 ha		0.3 ha	0 ha	1	
利用者			0 ha	0 ha		2.2 ha	0 ha	2	
利用者		水稲 野菜	0.7 ha	0 ha	水稲 野菜	0.3 ha	0 ha	3	
利用者		野菜	0.2 ha	0 ha	野菜	0.8 ha	0 ha	4	
利用者		水稲 野菜	0 ha	0 ha	水稲 野菜	1.7 ha	0 ha	5	
利用者			0 ha	0 ha		1.8 ha	0 ha	6	
利用者			0 ha	0 ha		0.4 ha	0 ha	7	
利用者		水稲	0.3 ha	0 ha	水稲	0.3 ha	0 ha	8	
利用者		野菜	0.3 ha	0 ha	野菜	0.3 ha	0 ha	9	
利用者			0.3 ha	0 ha		0.2 ha	0 ha	10	
利用者			0 ha	0 ha		0.9 ha	0 ha	11	
利用者			0 ha	0 ha		0.3 ha	0 ha	12	
利用者		野菜 果樹	1.6 ha	0 ha	野菜 果樹	1.6 ha	0 ha	13	
利用者		水稲 花き	1.1 ha	0 ha	水稲 花き	0.4 ha	0 ha	14	
利用者			0 ha	0 ha		2.8 ha	0 ha	15	
認農			1.2 ha	0 ha		1.2 ha	0 ha	16	
利用者		水稲	0.5 ha	0 ha	水稲	0.5 ha	0 ha	17	
利用者		野菜	0.3 ha	0 ha	野菜	0.2 ha	0 ha	18	
利用者		野菜	1.4 ha	0 ha	野菜	0.8 ha	0 ha	19	
利用者		水稲	1.5 ha	0 ha	水稲	1.5 ha	0 ha	20	
利用者			0.1 ha	0 ha		0.1 ha	0 ha	21	
利用者		水稲	0.4 ha	0 ha	水稲	0.3 ha	0 ha	22	
利用者		野菜 果樹	0.8 ha	0 ha	野菜 果樹	0.2 ha	0 ha	23	
利用者			0.5 ha	0 ha		0.5 ha	0 ha	24	
利用者		野菜	0.4 ha	0 ha	野菜	0.3 ha	0 ha	25	
利用者			0 ha	0 ha		0.3 ha	0 ha	26	
利用者			0 ha	0 ha		0.3 ha	0 ha	27	
利用者		水稲 野菜	0.5 ha	0 ha	水稲 野菜	0.4 ha	0 ha	28	
利用者			0 ha	0 ha		0.2 ha	0 ha	29	

計			13 ha	0 ha		21.1 ha	0 ha		
---	--	--	-------	------	--	---------	------	--	--

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。